

ダスキン統合レポート

Integrated Report 2025



編集方針

2025年レポートでは、ステークホルダーの皆様にとって価値ある情報を的確に伝えることを目指し、価値創造ストーリーやサステナブルな成長に必要な要素を中心に構成することで、戦略の一貫性とストーリー性を強化しています。また、Web閲覧に最適化された横型デザインを採用とWebインデックスリンクを導入し、関連情報へのアクセスを容易にしました。これらの取り組みにより、有益な情報を効率的に提供しています。

本レポートの位置付け

統合レポート、ESGデータブック、有価証券報告書を通じて、当社の戦略、ESGへの取り組み、財務状況などを包括的に把握することができます。統合レポートは当社の全体像を俯瞰的に理解するための起点となり、Webサイトは、より詳細な情報を提供する補完的な役割を果たしています。これらを組み合わせることで、当社の持続可能な成長に向けた取り組みを深く理解することができます。



公式Webサイト ▶ <https://www.duskin.co.jp>

会社情報 ▶ サステナビリティ ▶ 研究開発 ▶ 株主・投資家情報 ▶ 商品・サービス ▶

参考としたガイドライン

IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」
GRI「GRIスタンダード」

本冊子で使用する用語

企業集団：株式会社ダスキン及び連結子会社
ダスキングループ：企業集団及び持分法適用関連会社
ダスキンファミリー：ダスキングループ及びダスキンの経営理念に賛同するすべての組織（加盟店・協栄工場を含む）



価値協創
ガイダンス

報告対象期間

2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）を主な対象としていますが、2024年3月期以前及び2026年3月期の活動についても一部掲載しています。なお、業績予想は2025年3月期の本決算公表時における情報を掲載しています。

報告対象範囲

株式会社ダスキン、関係会社及び加盟店・協栄工場

発行時期

2025年9月（次回発行予定：2026年9月）

お知らせ 本レポートの記載内容に修正が生じた場合は、当社企業情報サイト (<https://www.duskin.co.jp>) に掲載いたします。

見直しに関する 特記事項

本レポートには、当社の現在の計画、業績予想、戦略に関する情報が含まれていますが、これらの情報は情報開示時点における将来の見通しであり、リスクや不確定な要素を含んでいます。実際の業績等は、今後の経済状況や当社を取り巻く事業環境などのさまざまな要因により、大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

CONTENTS

イントロダクション		経営理念	2	
		成長の軌跡	3	
		At a Glance(ダスキンの現在)	4	
01	ダスキンの 価値創造	5	トップメッセージ	6
			価値創造プロセス	9
			価値創造プロセスの解説	10
			マテリアリティ	11
02	価値創造の戦略	13	長期戦略の振り返り	14
			中期経営方針2028	15
			CFOメッセージ	17
			ダスキンの主な市場分析	20
			訪販グループ	21
			フードグループ	22
			海外戦略	23
			人的資本戦略	24
			新規事業開発「子育て領域」	25
			DX戦略	26
03	ステークホルダー との創出価値	27	お客様とともに	28
			加盟店とともに	29
			社員とともに	30
			取引先・地域社会とともに	32
			地球環境とともに	33
			株主・投資家とともに	37
04	コーポレート・ ガバナンス	38	役員紹介	39
			コーポレート・ガバナンス	40
			社外取締役 対談	45
			リスクマネジメント/コンプライアンス	47
コーポレート・データ		48	主な経営指標の11ヵ年サマリー	48
			ESGデータ	49
			用語集/主な社会からの評価	50
			会社情報/株式情報	51

今も、生き続ける創業者の想い

その原点は、「祈りの経営」を生涯追求した創業者・鈴木清一思想にあります。

「利益は喜びの取引から生まれるもの」として、お客様の喜びを第一とする創業者の想いは、経営理念というかたちで大切に継承され続けています。



祈りの経営ダスキン 経営理念

一日一日と今日こそは

あなたの人生が（わたしの人生が）

新しく生まれ変わるチャンスです

自分に対しては損と得とあらば損の道をゆくこと

他人に対しては喜びのタネまきをすること

我も他も（わたしもあなたも）

物心共に豊かになり（物も心も豊かになり）

生きがいのある世の中にする

ありがとうございました

合掌

経営理念

経営の根幹

道と経済の合一を目指して、
喜びのタネまきをいたします。

PURPOSE

社会的存在意義

人に社会に寄り添い、
安心と喜びのある
豊かな明日を創造します。

VISION

担うべき役割

人と人、人と社会、
人と明日をつなぐ
笑顔の環を届けます。

VALUE

大切にする価値観

想いを今、
動かせ。

創業者・鈴木 清一

1911年（明治44年）、愛知県碧南市に生まれる。1938年、一燈園※に身を投じ托鉢求道の生活に入る。1944年、ケントクを創立。

以後「道と経済の合一」を願う「祈りの経営」について生涯を通じて追求。1963年、ダスキン創業。日本初の複合フランチャイズ企業の道を開く。

1980年、68歳で永眠。

※京都山科にある無宗派無所有の修養団体



成長の軌跡

時代のニーズに応える先進的な事業を多角的に展開

訪販グループ

フードグループ

海外

1960's

1964

画期的な化学ぞうきん
「ホームダスキん」
全国発売

1970・1980's

1970

ミスタードーナツ事業
を創業

1971 ~ 1989

事業の多角化を
推進プロのおそうじ
ServiceMASTER害虫駆除・総合衛生管理
TERMINIXダスキん
レントオール
DUSKIN RENT-ALL家事の代行
merry maids

1990's

1994

ダストコントロール
事業を海外へ展開

1999

とんかつレストランを
オープン

1999

庭木のお手入れ
サービスを開始緑と花のお手入れ
Total Green

2000's

2000 ~ 2004

高齢者向け
サービスを開始

Life Care

Health
Rent
ヘルスレント

2004

ミスタードーナツの
海外展開を加速

2010's

2014 ~ 2016

簡単・キレイの新しい
おそうじスタイルを提案おそうじ3
ベーシック

2016

住まいの補修サービス
を開始住まいの補修
HomeRepair

2017

マレーシアの
ドーナツチェーン
Big Appleを子会社化

2020's

2024

株式会社
ボストンハウスを
完全子会社化

2024

鍵の駆けつけ
サービスを開始暮らしの安心駆けつけ
DUSKIN RESCUE

1960~

1990~

2000~

2010~

2020~

事業ポートフォリオ拡大の変遷

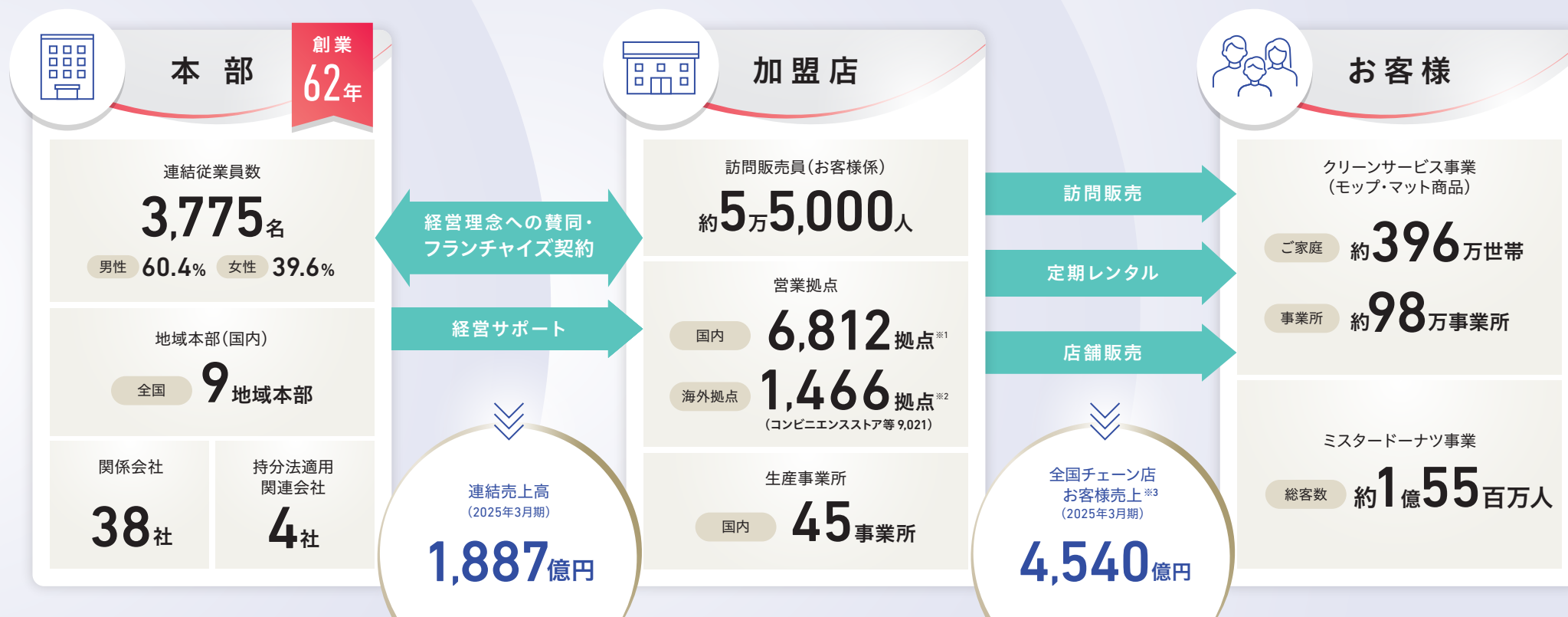
1963 株式会社ダスキん設立
ダストコントロール商品を洗
浄・加工する吹田工場を開設1971 プロのお掃除サービス
サービスマスター事業を開始1971 ミスタードーナツ第1号 箕面
パイロットショップをオープン1976 化粧品販売を行う事業(現 ヘ
ルス&ビューティ事業)を開始1977 害虫駆除など環境衛生管理
を行う事業(現 ターミニクス
事業)を開始1978 家庭用品の総合レンタル事業(現
ダスキんレントオール事業)及び、
ユニフォームのレンタル事業(現 ユ
ニフォームサービス事業)を開始1982 医療関連施設のマネジメン
トサービス事業(現 株式会
社ダスキんヘルスケアにて運
営)を開始1989 家事代行サービス メリーメ
イド事業を開始1994 台湾でダストコントロール事
業を開始1999 とんかつレストラン
かつアンドかつ 第1号 紫金
山公園店をオープン1999 庭木の管理を定期的に行う
事業(現 トータルグリーン事
業)を開始2000 高齢者の暮らしのお手伝い
ホームインステッド事業(現ダ
スキんライフケア事業)を開始2004 介護用品・福祉用具のレンタ
ル・販売のヘルスレント事業
を開始2004 台湾でミスタードーナツ第
1号ショップをオープン
※合併会社による展開2016 住まいの補修を行うホーム
リペア事業を開始2017 Big Apple Worldwide
Holdings Sdn. Bhd. を子会
社化2024 イタリアンレストラン(ナポリ
の食卓等)を展開する株式会
社ボストンハウスを完全子
会社化2024 鍵の駆けつけサービスを行
うレスキューサービス事業を
開始

At a Glance(ダスキンの現在)

(2025年3月末現在)

ダスキンは、日本でいち早くフランチャイズシステムを取り入れ、常にフランチャイズビジネスの可能性を追求してきました。

定期訪問レンタルサービスから高度なプロの技術サービス、店舗販売によるフードサービスまで、さまざまな業態でフランチャイズビジネスを展開しています。



財務ハイライト (2025年3月期)

ROE
(自己資本当期純利益率)

5.8%

自己資本比率

74.4%

総還元性向

116.9%

非財務ハイライト (2025年3月期)

E 循環型レンタルシステムの
再商品化率

97.8%

S 女性管理職比率

17.6%
(ダスキン単体)

G 取締役会における
社外取締役の割合

33%

※1 拠点数・契約加盟店・店舗数 ※2 マスターフランチャイズ契約先の店舗を含む海外営業拠点数(2024年12月末現在) ※3 国内外の直営店・子会社売上高及び加盟店推定売上高の合計を参考数値として記載しています。